

1890年(明治23年)11月29日に「大日本帝国憲法」が施行されたが、当時の政治を取り仕切っていた「薩摩藩(現在の鹿児島県に相当する)」と「長州藩(現在の山口県に相当する)」などは「藩閥政治(一部の藩出身者だけで政治を行うこと)」体制を敷

3
大正デモクラシー

大正時代の主な出来事

1912年 7月	明治天皇崩御：大正と改元
12月	第一次護憲運動
1913年 2月	大正政変(民衆デモ、議院を包囲)
1914年 1月	シーメンス事件(ドイツ帝国のシーメンス(企業)が日本海軍へ賄賂)
7月	第一次世界大戦(～1918年)勃発
8月	日英同盟を理由に、日本は対ドイツ宣戦布告
1915年～	大戦景気(第一次世界大戦の影響で輸出が増え、好景気となる)
1917年 4月	第一次世界大戦 米国がドイツに対して宣戦布告
10月	ロシア革命(10月革命) 世界初の社会主義国家「ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国」が樹立
1918年 8月	シベリア出兵(アメリカの要請)
11月	米騒動勃発 全国各地に急速に波及
1919年 5月	第一次世界大戦終結
1919年 5月	選挙法改正(直接国税三円以上の男子に選挙権を付与)
1920年 1月	国際連盟発足(日本、常任理事国として加盟)
1923年 9月	関東大震災(京浜地区に戒厳令が敷かれる)
1925年 4月	治安維持法公布(社会主義・労働運動・自由主義などのあらゆる弾圧)
5月	普通選挙公布(選挙権は25歳以上の男子(国税による制限なし))
1926年 12月	大正天皇崩御(昭和へと改元)

いており、憲法を守らず独裁的な政治を展開し、国民たちは「民意が反映されない政治」手法に不信感を募らせていた。

そうした中、1913年の第1次護憲運動に始まり、元老、貴族院、枢密院、軍部等の特権階級の権限を弱め普通選挙法の制定、議会政治・政党政治の確立、民衆の政治参加の拡大をめざした。理論的には吉野作造の民本主義、美濃部達吉の天皇機

歴史は形を変えて繰り返す！歴史(戦略)に学ぶ企業経営

「明治」から「大正」へ
(深い15年間)



大正天皇

1
歴史は繰り返す
(歴史から経営を学ぶ)

過去に起こったことは同じような経緯をたどって再びやってくるものである。古代ローマの歴史家クルティウス・ルファスの言葉「History repeats itself」の訳語。いつの時代も人間の本性(本来の姿や性質)に変わりのないため、過去にあったことは、また後の時代(現代・未来)にも繰り返して起きるといふこと。科学技術が大きく進歩しても、人間の心は実体験で鍛えられるもので、人の老化・死によってその実体験は失われていく。

人は技術・芸術・科学・文学など、ノウハウや成功・愛情・勇気・恐れなどさまざまな体験を伝えようと努力しているが、限界がある。人が人(人間社会)である以上、その心の動きは似たような状況では似たようなものとなり、似たような行動を取る。だから、時代が変わっても似たような環境(歴史的状况)があれば、似たような歴史が繰り返されることになる。

過去の歴史を学び、過去に負・マインナスと思われる歴史があれば、注意して経営をコントロールし、安易な心の動きを抑える必要がある。また、プラス(成功)歴史があれば経営

のヒントにする。それが「歴史から経営を学ぶ」ということである。

2
「明治」から「大正」へ

大正時代とは1912年7月30日から1926年12月25日の15年間。大正時代は、世論が政府を動かす時代の到来となり、大正デモクラシーによる普通選挙が実現した。

また、日本では関東大震災が起こり、多くの犠牲者を出している。世界では史上初の世界大戦である「第一次世界大戦」が勃発している。この戦争が、続く第二次世界大戦へと続く多くの禍根を残している。

*大正デモクラシー…大正期に興った自由主義・民主主義的な風潮。およびその運動

関説に依拠し、既成政党から労働運動、社会主義運動も含み、1919年～1920年には大運動となった。1925年普通選挙法と同時に治安維持法が制定され、この運動は終わった。

明治、昭和時代に挟まれ1912年～1926年まで続いた「大正時代」は年号がわずか15年と短く、日本史の教科書でも多く取り上げられることは少ない時代の1つ。しかしこの時代にはさまざまな出来事が発生し、それらが日本の歴史を変えてきた重要な出来事となっている。



大正時代の喫茶店

歴史は、今を経営する者がより良い事業を展開するために、先人が遺してくれた経営の鑑(かたみ)でもあります。

* 史実は諸説あります。本文とは異なる説もありますのでご了承ください。
* イラストはイメージです。
* 参考文献：大正時代(徳間書店)

中小企業診断士・
社会保険労務士・販売士
大野実雄氏
●プロフィール(オオノ ジツオ)
メーカー、経営コンサルティング
ファームを経てオオノ経営労務事
務所開設。「変化には変化でしか
対応できない」を企業支援の基本
としている。著書に「売れるように
売れば必ず売れる」「働き方・生き方
こころの軸」「勝つ企業」等がある。